

ブームを作るよりも、カルチャーを創る 日本一クリエイティブな街「原宿」から 今の時代に発信すべき「アソビ」をもっと

アソビシステム



「もしもしにっぽん」プロジェクトの一環、MOSHI MOSHI BOX 原宿観光案内所

アソビシステム(渋谷区神宮前、中川悠介社長、03・3470・0140、<http://asobisystem.com>)は、日本独自の文化“HARAJUKU CULTURE”に焦点をあて、ファッション・音楽・ライフスタイルと

いった原宿が創るコンテンツをサポートし成長させ、国内はもとより、世界に向けて発信するための活動を行っている。日本でもっともクリエイティブな人や物を生み出すパワーをもった街・原宿が、単なる地名の枠を超え、世界に認められる“おしゃれのキーワード”になることをめざしている。

同社は、プロモーション事業、イベント事業、マネジメント事業、クリエイティブ制作事業を中心に事業を展開している。

中でも、「もしもしにっぽん」プロジェクトは、国内外に数多く存在する「ニッポンファン」の開拓、獲得、そして



「MOSHI MOSHI NIPPON FESTIVAL」ショーの様子

さらなる拡大を目的に、日本のファッション・音楽・アニメ・食などのポップカルチャーを世界に向けて発信するプロジェクトだ。日本を代表するさまざまなコンテンツとタッグを組み、オリジナルのオールジャパンをめざすとともに、各国内企業のローカライズ支援も行っており、アウトバウンドとインバウンドの両側面から、国内経済のさらなる活性化を図っている。これらを実現するために、同社は国内外でのイベントやWEBサイト、また、訪日外国人が多く集まる原宿の中心地にて、観光案内所を併設した施設「MOSHI MOSHI BOX 原宿観光案内所」を運営している。

同社がリードするカルチャーの最先端から、今後も目が離せない。同社ホームページもぜひご覧ください。